

【美浦中学校だより】

屋敷平通信



<第10号>

令和5年10月31日

美浦村立美浦中学校

文責：土居

校訓

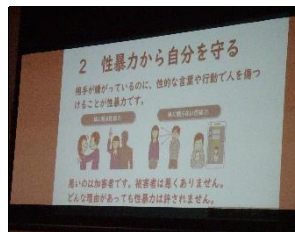
自治 友愛 勤労

大切なところとからだを守るために

10月20日(金)に、文部科学大臣から「子供たちを児童生徒性暴力等から守り抜くために～全国の学校関係者の皆様へ～」というメッセージが公表されました。本校では、すでに以下のような取組を行っています。

10月10日(火)後期始業式が行われたあと、本校の養護教諭から全生徒へ「大切なところとからだを守るために」と題して、大切な話がありました。内容は、人と人の距離感を大切にしてほしいこと、そのために性暴力(デートDV、SNSでの被害等)から自分を守ることを知ってほしいという内容でした。そして、電話やSNSでも相談ができること、そして自分も相手も大切にできる中学生、大人になってほしいと話が続きました。

保護者に向けては、文科省からの「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン開設について」、10月16日(月)にスクリーン配信を通して情報の通知を行いました。さらに、教職員については、法的な基本的な事柄から研修を積み重ねているところです。まずは「知る」ことにより、生徒も自分のことを守ることができるようにしていきます。そして、地域の方たちも一緒に、大人も「知る」ことから始めることで、皆でこの地域の大切な子供たちを守っていきたくと、改めて強く感じております。



養護教諭の話のスライドの一部

美浦中生の願いが込められた桜杏祭となりました！

10月21日(土)に第26回桜杏祭が行われました。本年度のスローガン「笑顔を咲かせ 響け歌声 魅せろクラスの集大成」のもと、合唱コンクールが行われました。桜杏祭実行委員長の[]さんが「このスローガンには、参加する生徒全員の歌声が、会場に響きわたり、聴いている人も歌っている人も笑顔になるような文化祭にしたいという願いが込められている。団結し絆が深まった各クラスの歌声を聴いてほしい。」、また合唱コンクール実行委員長の[]さんは、「今年行えることに感謝して、練習した成果を本番でしっかり発揮していきたい。」というように、どのクラスも素晴らしい合唱が次々と披露されました。また、コンクール後には、科学部、吹奏楽部、芸術部の各文化部の日々の活動の発表があり、大変盛り上がりました。さらに、英語プレゼンテーションフォーラム、評議委員会、生徒会本部からの発表が、全校の温かい雰囲気の中行われました。

その後、外部からお招きした審査員の先生方から、次のような学年ごとの講評がありました。【1年生】声変わり等がある中で、さわやかな歌声だった。最近、審査に行った学校の中でNO.1の歌声の1年生だった。【2年生】ぐっと落ち着いていて良かった。男女のバランスがづらいところを乗り越えての合唱が大変良かった。【3年生】さすが、素晴らしかった。3年のテノールは特に素晴らしく、ソプラノ・アルトは大人の柔らかい声になっていた。合唱は心を1つにしないとできない。これからも受験等をみんなで力を合わせて乗り越えてほしい。【学校全体】聴く態度や他の発表(文化部や英語の発表)も大変良かった。この素晴らしい伝統を大切にしてほしい。このようにお褒めの言葉をたくさんいただきました。

午後には、右の画像のように表彰が行われました。各学年の最優秀賞受賞クラスの実行委員の振り返りは以下の通りです。【1年B組】([]さん・[]さん)始めはまとまりがなかったですが、日に日に強弱など細かいところに気を付けて歌うようになり、同時にみんなの気持ちが高まっていきました。本番でも練習でやってきたことを全力でやり、それによりさらに団結力が高まったと思います。【2年A組】([]さん・[]さん)本番では、皆全力で臨み、歌うことができうれしかったです。皆の努力や協力、助け合いなどの積み重ねで受賞できました。そして、コンクールを通して全員の力で合唱は完成するということを学びました。【3年B組】([]さん・[]さん)コンクールを通して、仲間と協力する大切さを学びました。練習が上手いかずクラスがバラバラになったときもありましたが、本番では皆が1つになることができ、感動しました。クラス目標「最高の思い出にする」を達成することができました。

以上のように、皆様のおかげで、美浦中生の願いが込められた桜杏祭となりました。



合唱発表の様子



表彰の様子



芸術部作品展示の一部